2026年度人文科学研究所
座談会開催のお知らせ

日　時：2027年１月28日（木）
講　演：13:00～　※(講演とその後の座談会を併せて約90分を予定)
会　場：オンライン開催
講　師：会田 大輔 氏
　　(中国史研究者（明治大学等非常勤講師）、翻訳家・アンソロジスト)
題　目：歴史研究とエンタメ小説の協働
　　―中国史研究者による翻訳・編集実践の意義と困難

■要 旨

本講演では、中国史研究者が中国SFの翻訳・紹介をはじめ、歴史SFの編纂（アンソロジスト）や時代考証を手掛けるに至った展開とプロセスを辿り、研究者が創作・出版の現場で翻訳や編集を実践することの意義と直面する困難について述べる。

■講師プロフィール

南北朝時代を主とする中国史研究者。明治大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士(史学)。
副業として大恵和実名義で2020年から中国SF（主に中国史SF）の翻訳・紹介・編纂に従事。

■ 主要業績

【受賞】 第35回東方学会賞（2016年11月、東方学会）

- 『南北朝時代―五胡十六国から隋の統一まで』 中央公論新社（中公新書）、2021年10月（単著）
- 「唐初における北周武帝・宇文護像の形成」 『東洋史研究』(85‐2)36-71頁、2026年9月
- 「梁武帝の捨身と戦争」 『アジア遊学』(316) 132-147頁、2026年3月
- 「墓誌の中の戦争―北朝末における戦争記憶の一斑―」 『歴史学研究』(1055) 38-49頁、2024年12月

など論文等40本

- 中国SF（主に歴史SF）の翻訳（長編翻訳1作、共訳2作、短編翻訳19作）
- 『中国史SF短編集　移動迷宮』（中央公論新社、2021年）など中国SFのアンソロジーを2冊刊行
- 『日中競作唐代SFアンソロジー　長安ラッパー李白』（中央公論新社、2024年）、『宇宙大将軍侯景SFアンソロジー　梁は燃えているか』（志学社、2025年）など日中競作の歴史SFアンソロジー（書き下ろし）を編集刊行

■ 参加申込方法

Zoom参加を希望される方は、以下のURLまたは右記QRコードより、事前申込をお願いいたします。
https://forms.gle/Za3aocrdARuifNQG6
登録後、ミーティング参加に関するメールをお送りいたします。
※人文科学研究所研究員以外の方のご参加も歓迎します！！